

令和3年度シラバス（商業）

学番 30 新潟県立中条高等学校

科目名	ビジネス情報	単位数	3単位	学年(コース)	3学年 地域産業コース
使用教科書	ビジネス情報（実教出版）			授業形態	選択
副教材等	全商情報処理検定問題集、ビジネス文書実務検定問題集、LifeIsTech!Lesson Web教材				

1 学習目標（科目のねらい）

2年生で学習した情報処理をさらに発展させ、より高度なコンピューターの技能を身に付ける。また、全商情報処理検定、ビジネス文書実務検定の上位級合格を目指す。また、Webページの作成実習を行い、インターネットを活用した情報発信を行える技能の習得を目指す。

2 指導計画（時期、単元、学習内容、配当時間、考査等）

月	授業計画と授業の内容	時間	月	授業計画と授業の内容	時間
4	1. ビジネスと情報 実習 タイピング	12h	10	5. ソフトウェアを活用したシステム開発 Webプログラミングの学習	15h
5	2. 情報通信ネットワークの活用 ネットワークの基礎、セキュリティ	14h	11	LifeIsTech!レッスン HTML言語とスタイルシート	13h
6	3. 表計算ソフトウェアの活用 実習 エクセルで情報処理検定問題 に挑戦	15h	12	2学期期末考査	12h
7	ビジネス文書実務検定2級問題に挑戦 4. データベースソフトウェアの活用 実習 エクセルデータベース関数活用 SUMIFS INDEX DSUM	15h	1	Webページの作成と情報発信実習	
8	1学期期末考査		2	卒業作品の制作	
9	全商情報処理検定2級の学習 9月下旬 全商情報処理検定		3	学年末考査 (計96時間 55分授業)	

3 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
自ら進んで学習する態度を身に付けている。 積極的に実習に取り組み、技術の習得に意欲的である。	どのようなときにどのような関数を使えばいいかの判断ができています。 アルゴリズムを理解し、論理的な思考・判断ができる。	エクセル・ワード・パワーポイントを効果的に活用し、ビジネスにおける意思決定に役立つ情報を提供する事ができる。	エクセルの関数、HTMLのタグなど、ビジネスで活用する情報処理の知識を身につけている。また、その活用法を理解している。
以上の観点を踏まえ、授業態度（課題への取り組み・提出状況）・定期考査から総合的に評価します。			

4 担当者から一言

主に、社会で役立つ情報リテラシーの学習です。全国商業高等学校協会主催検定の上位級の合格を目指します。